

令和2年習志野市議会第4回定例会

(会期：令和2年11月25日～12月22日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	12月15日(火)	清 水 大 輔 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	1
2		央 重 則 議員 (環境みらい)	60分	1
3		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	60分	2
4		真 船 和 子 議員 (公明党)	60分	2
5	12月16日(水)	宮 内 一 夫 議員 (市民の会)	60分	3
6		藤 崎 ち さ こ 議員 (新社会の会)	60分	3
7		小 川 利 枝 子 議員 (公明党)	60分	4
8		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	4
9	12月17日(木)	市 瀬 健 治 議員 (環境みらい)	60分	5
10		布 施 孝 一 議員 (公明党)	60分	5
11		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	6
12		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	60分	6
13	12月18日(金)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	60分	7
14		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	60分	7
15		荒 原 ち え み 議員 (日本共産党)	60分	8
16		斉 藤 賢 治 議員 (真政会)	60分	9
17	12月21日(月)	入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	60分	9
18		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	60分	10
19		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	60分	10
20		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	60分	11
21	12月22日(火)	宮 城 壮 一 議員 (民意と歩む会)	50分	12

○ 清 水 大 輔 議 員

1 防災・減災について

- (1) 災害弱者への大規模災害時の対応について
- (2) 災害弱者支援の法改正について
- (3) 避難所運営訓練について
- (4) 自主防災組織について

○ 央 重 則 議 員

1 習志野市立保育所私立化ガイドライン改定懇話会について

2 環境問題について

- (1) 地球温暖化防止対策について

3 旧庁舎跡地活用問題について

4 新型コロナ感染症対策について

- (1) 現在の感染状況と冬に向けての対策について

○ 鮎川由美議員

1 教育問題について

- (1) 小中学校の適正規模・適正配置について
- (2) 小学校高学年における教科担任制の導入について

2 防災について

- (1) 本市の水害リスクについて

○ 真船和子議員

1 新型コロナウイルスワクチン予防接種について

- (1) 今後の動向について

2 子育て支援について

- (1) 保育の受皿確保について
- (2) 児童虐待の防止について

3 地域問題について

- (1) 東習志野7丁目「遊技場（パチンコ店）」建設計画について
- (2) 東習志野3丁目日立通りにおける通学路の安全対策について

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 文化ホールの建て替えについて
- 2 公共交通機関への援助について
- 3 プラッツ習志野の改善について
- 4 「カウルの日記」の翻訳について

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会と放課後子供教室について
 - (1) 放課後児童会の現状について
 - (2) 新しく始まった放課後子供教室について
 - (3) 今後の計画について
- 2 公民館の指定管理者制度について
 - (1) プラッツ習志野の中央公民館について
 - (2) 令和3年度（2021年度）に開始する3公民館の指定管理について
- 3 鷺沼西跨線橋の工事と、鷺沼小学校の通学路の安全について

○ 小 川 利枝子 議員

- 1 職員のキャリアデザインについて
 - (1) 市職員の育成と研修
- 2 特別支援教育について
 - (1) 教職員の研修と専門性の確保
- 3 放課後子供教室について
 - (1) 民間活力の導入

○ 関 根 洋 幸 議員

- 1 ICT等の活用について
 - (1) 現状と今後の取組について
- 2 教育行政について
 - (1) 適正規模・適正配置について
 - (2) タブレット端末について

○ 市 瀬 健 治 議 員

- 1 下水道使用料について
 - (1) 近隣他市に比較して高いので値下げを望む
- 2 ふるさと納税について
 - (1) ふるさと納税収納額は県内最下位、脱出すべき
- 3 谷津南小学校へのバス通学について
 - (1) 現在のバス通学の状況は
 - (2) 今後のバス通学児童の予測は
 - (3) 奏の杜三丁目停留所の雨よけ対策は
- 4 新型コロナウイルス感染症対策関連について
 - (1) 今後の税収に対する影響は
 - (2) 市内の倒産会社数や、失業者数の状況は
 - (3) 来年度の税収入は

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 地方創生臨時交付金について
 - (1) 事業者向け支援の進捗状況について
 - (2) 市民向け支援の進捗状況について
 - (3) その他、感染拡大防止策の進捗状況について
- 2 障がい福祉について
 - (1) 聴覚障がい者への意思疎通支援事業について
 - (2) ひきこもりサポーター派遣事業について

○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 コロナウイルス対策について
 - (1) 発熱患者等からの相談・受診体制について
 - (2) 地方創生臨時交付金について
- 2 大久保地区公共施設再生事業の事業評価について
 - (1) 関係者協議会及びPFI事業のモニタリングについて
- 3 SDGs（持続可能な開発目標）について
 - (1) 現状の取組について
- 4 空き家対策について
 - (1) 固定資産税の税制優遇廃止について

○ 木 村 孝 浩 議 員

- 1 清掃工場の建て替えと今後の清掃行政について
 - (1) 現工場の延命化及び更新に向けた体制づくりについて
 - (2) 今後の清掃行政のビジョンについて
- 2 UR袖ヶ浦団地の再生
 - (1) 「地域医療福祉拠点化」を含めた再生事業の進捗状況について
- 3 災害対策について
 - (1) 鷺沼放流幹線事業の進捗状況と第3工区の概要について
 - (2) 菊田川水門と防護壁について
 - (3) 太陽光対応の大容量ポータブル蓄電池の配備について

○ 佐野正人議員

- 1 マンション管理適正化法の改正
 - (1) マンション管理適正化推進計画の作成について
- 2 公園の整備・維持管理
 - (1) パークPFIの導入について
- 3 動物との共生
 - (1) 本市の取組について
- 4 受動喫煙の防止に関する条例
 - (1) 直罰方式移行後の効果と課題について

○ 中山恭順議員

- 1 令和3年度一般会計予算について、要求段階での歳出超過額について
- 2 コロナウイルス対策について
 - (1) 検温をいいかげん始めませんか
 - (2) 保健所への応援職員は検討しませんか
- 3 学校の適正規模・適正配置について
 - (1) エースレーン跡地の高層マンションの学区について
 - (2) 今、進行中のパブリックコメントについて
- 4 放課後児童会と放課後子供教室について
 - (1) 東習志野・秋津の事業者選定と開設までのスケジュールについて
- 5 保育行政について
 - (1) 一時保育の現状について

○ 荒 原 ち え み 議 員

1 急増する新型コロナウイルス感染者の現状と対策について

- (1) 急増する新型コロナウイルス感染者の市の現状と対策について市長の見解を伺う
- (2) 新型コロナ感染拡大防止へ包括的で大規模な検査体制と医療提供について
- (3) 市民の不安対策について
- (4) 公共施設等の対策について

2 「事故多発機オスプレイ」が木更津駐屯地に配備され飛行訓練が進められていることについて

- (1) 「事故多発機オスプレイ」が木更津駐屯地に配備され飛行訓練が進められていることについて市長の見解を伺う
- (2) 2021年の降下訓練始めについて

3 習志野市光輝く高齢者未来計画2018の進捗状況と次期計画について

- (1) 2018の進捗状況について
- (2) 2021の計画について

4 実籾5丁目の崖崩れ対策のその後について

- (1) 実籾5丁目の崖崩れ対策のその後の状況について伺う

5 小学校の通学路の安全対策を求める

- (1) 実籾小学校通学路の踏切の遮断機対策を求める
- (2) 東習志野7丁目のパチンコ店建設に伴う実花小学校の通学路の安全対策について

○ 齊 藤 賢 治 議 員

- 1 第2次公共建築物再生計画について
 - (1) 未利用となった公共施設跡地の活用について
- 2 地域問題
 - (1) 旧給食センター跡地の活用について

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 (仮称) 鷺沼地区土地区画整理事業について
 - (1) 営農希望者、周辺居住者への対応について
 - (2) 増進率と減歩率の見込みについて
 - (3) 総事業費と国・県・市の公共補助金の見込み、習志野市の財政負担について
 - (4) 計画人口と保育所、幼稚園、小学校、社会教育施設の整備、その用地取得と財政負担について
 - (5) まちづくり検討パートナーについて
- 2 旧庁舎跡地の活用について
- 3 自主防災組織について
- 4 実花、袖ヶ浦、谷津公民館の指定管理者制度の導入について
- 5 津田沼浄化センター広域化・共同化について

○ 谷 岡 隆 議員

- 1 経費削減のために保育の安全安心の基準を引き下げてよいのか、「子どもの最善の利益」を第一義的に考えなければならない
 - (1) 保育士確保のための待遇改善の市独自施策の拡充を求める
 - (2) 「習志野市民間認可保育所設置及び運営に関する基準」の連続的な引下げは、保育の安全安心を脅かす愚策である
 - (3) 「習志野市立保育所私立化ガイドライン」の「経験者の確保」の基準を引き下げるのは、保育の質の確保、障がい児保育の実施などの観点から問題がある
- 2 特別支援教育について
 - (1) 特別支援学級の担任に講師が多い実態の解消を求める
 - (2) 特別支援学級における高校進学等の進路指導の体制はどうなっているのか
- 3 「習志野市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針（案）」では、大規模校の定義と対策が欠落しているのではないか
- 4 JR津田沼駅南口地域における飛び地の通学区域の問題について

○ 木 村 孝 議員

- 1 JR津田沼駅周辺の都市再開発について
- 2 習志野文化ホールの再建設について
- 3 音楽のまち習志野のさらなる進化について
- 4 習志野市文化振興計画について
- 5 財源確保策としてネーミングライツの導入について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質と言える。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 2 令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の契約価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、事業協力者住戸は、存在しないと理解してよいのか。確認は、いつ、どのような方法でしたのか。文書での質問、回答なのか
- 3 猛暑の熱中症対策として、市内公立小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議長と現市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。エアコン公共工事の発注の全容を知りたい
- 4 旧庁舎の解体工事費と跡地利用計画が注目されてきた。解体工事は、令和元年12月に市川市・浦安市の近年の解体工事費の坪単価の実績調査・報告を求めた。新庁舎建設と旧庁舎の解体工事は、ゼネコンによる一括工事で行われた。コストダウンになる。宮本泰介市長は、旧庁舎跡地を売却するのか、しないのか。今後、不動産鑑定の手続きがあるのか否かも確認したい
- 5 宮本泰介習志野市長は、近年、財源確保を名目に、市有地の土地売却を加速させている。令和元年10月23日に芝園2丁目、産業業務街区にある4,242坪の公園を52億300万円で売却した。当初の売却予定の習志野市の見積額が不適切になっている。何があったのか
- 6 荒木勇前市長と前市長後援会が私物化しているJR津田沼駅南口特定土地地区画整理事業について。JR津田沼駅南口都市開発に伴う谷津小学校などの受入れ態勢について、平成25年10月27日、TBS噂の！東京マガジンというTV報道で、宮本泰介市長は、猛省していると釈明してきた。学校施設の土地・建物が異常な不足状態にある。令和6年度における谷津小学校の校庭面積は、市内平均校庭面積の約65.5%しかない。また、谷津・奏の杜地区の小学生在が路線バス通学を強いられている。

令和元年6月の小熊隆教育長答弁によると、バス通学生徒数は、令和6年で605名を見込んでいる。スクールバスは、いつ運行するのか。過密な教育環境で新型コロナウイルス感染症が不安視される、新学期の谷津小学校・谷津南小学校の生徒数は、どうなっているのか

7 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が継続している。指定暴力団関係者から買い取られた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。習志野市は、どうなっていくのか

8 2006年の開業当初から、秋津・香澄住民を無視した競艇のポートピア習志野の「営業の縮小と撤退」を求めてきた。2020年7月30日で廃止となった。経営状況の好転が見込めないという理由だ。今日まで、ポートピア習志野の財務諸表が市議会に提出されたことはない。売上高、営業利益、純利益の説明を求めてきた。誘致した当時の弁護士市長の提案理由の売上高の見込額は、極端な粉飾だった。賭博の営業利権、商号など廃止手続は、どのように行われたのか

○ 宮 城 壮 一 議 員

1 NHK受信料について

- (1) 市が保有する放送受信機の契約状況について
- (2) 教育委員会が所管する施設に設置されている放送受信機の契約状況について
- (3) 住民基本台帳の取扱いについて

2 ホームページなどについて

- (1) ホームページの現状の課題について
- (2) ユーチューブの現状の課題について
- (3) ツイッターの現状の課題について
- (4) インスタグラムの運用について